

平成 29 年度～38 年度 社会福祉法人桂の泉 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 桂の泉		法人番号	3 1 3 0 0 0 5 0 0 6 2 8 2				
法人代表者氏名	理事長 星川 茂一							
法人の主たる所在地	京都市西京区桂春日町 5 3 - 6							
連絡先	0 7 5 - 3 9 1 - 3 1 0 3							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	平成 2 9 年 7 月 7 日							
評議員会の承認年月日	平成 2 9 年 7 月 1 4 日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成 2 8 年度末 現在)	1 か年度 目 (平成 2 9 年度末 現在)	2 か年度 目 (平成 3 0 年度末 現在)	3 か年度 目 (平成 3 1 年度末 現在)	4 か年度 目 (平成 3 2 年度末 現在)	5 か年度 目 (平成 3 3 年度末 現在)	6 か年度 目 (平成 3 4 年度末 現在)	7 か年度 目 (平成 3 5 年度末 現在)
	33,140 千円	33,140 千円	33,140 千円	33,140 千円	33,140 千円	33,140 千円	33,140 千円	33,140 千円
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	8 か年度 目 (平成 3 6 年度末 現在)	9 か年度 目 (平成 3 7 年度末 現在)	10 か年度 目 (平成 3 8 年度末 現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額			
	0 千円	0 千円	0 千円		0 千円			
うち社会福祉充実事業費 (単位：千円)	▲33,140 千円	0 千円	0 千円	0 千円				
本計画の対象期間	所轄庁承認日～平成 3 9 年 3 月 3 1 日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	グループホーム整備事業	社会福祉事業	新規	利用者の生活の場を確保するため、グループホームを開設する。	有	0千円
	小計					
2か年度目	グループホーム整備事業	社会福祉事業	新規	利用者の生活の場を確保するため、グループホームを開設する。	有	0千円
	小計					
3か年度目	グループホーム整備事業	社会福祉事業	新規	利用者の生活の場を確保するため、グループホームを開設する。	有	0千円
	小計					
4か年度目	グループホーム整備事業	社会福祉事業	新規	利用者の生活の場を確保するため、グループホームを開設する。	有	0千円
	小計					
5か年度目	グループホーム事業	社会福祉事業	新規	利用者の生活の場を確保するため、グループホームを開設する。	有	0千円
	小計					
6か年度目	グループホーム整備事業	社会福祉事業	新規	利用者の生活の場を確保するため、グループホームを開設する。	有	0千円
	小計					
7か年度目	グループホーム整備事業	社会福祉事業	新規	利用者の生活の場を確保するため、グループホームを開設する。	有	0千円
	小計					
8か年度目	グループホーム整備事業	社会福祉事業	新規	利用者の生活の場を確保するため、グループホームを開設する。	有	40,000千円
	小計					
9か年度目	グループホーム整備事業	社会福祉事業	新規	利用者の生活の場を確保するため、グループホームを開設する。	有	35,000千円
	小計					
10か年度目	グループホーム事業	社会福祉事業	新規	利用者の生活の場を確保するため、グループホームを開設する。	有	5,000千円
	小計					
合計						80,000千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

### 3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	桂の泉学園利用者自身と家族双方の高齢化により、同居しながらの生活の維持は次第に困難となるケースが多く見受けられる。将来、利用者の生活の場の確保は大きな課題でもあり、また家族の願いでもあるため、グループホームの事業展開を行うこととした。
② 地域公益事業	①の取り組みを実施する結果、残額は生じないため実施はしない。
③ ①及び②以外の公益事業	①の取り組みを実施する結果、残額は生じないため実施はしない。

### 4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目		
グループホーム整備事業	計画の実施期間における事業費合計	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円		
	財源構成	社会福祉充実残額	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
その他								
事業名	事業費内訳	6か年度目	7か年度目	8か年度目	9か年度目	10か年度目	合計	
グループホーム整備事業	計画の実施期間における事業費合計	0千円	0千円	40,000千円	35,000千円	5,000千円	80,000千円	
	財源構成	社会福祉充実残額	0千円	0千円	33,140千円	0千円	0千円	33,140千円
		補助金				10,000千円		10,000千円
		借入金				25,000千円	5,000千円	30,000千円
		事業収益						
その他			6,860千円			6,860千円		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

## 5. 事業の詳細

事業名	グループホーム等整備事業	
主な対象者	桂の泉学園利用者等のうち家族との生活続行が困難となった者	
想定される対象者数	4名～8名	
事業の実施地域	京都市西京区	
事業の実施時期	所轄庁承認日～平成39年3月31日	
事業内容	<p>桂の泉学園に通所する利用者等で、家族の高齢・経済的理由・疾病等の理由で、同居することが困難になった者のうち、本人と家族が社会福祉法人桂の泉が開設するグループホームに入居を希望する者が対象。桂の泉学園をはじめとする就労支援施設に通所しながら、グループホームでの生活を通して、社会性や家事等の生活技術を身に付けるための支援を行う。</p> <p>建設にあたり、土地建物の取得のための調査・資金調達を行う。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	利用者・家族のニーズの把握
	2か年度目	利用者・家族のニーズの把握
	3か年度目	利用者・家族のニーズの把握
	4か年度目	運営のための調査・研究
	5か年度目	開設準備委員会の設置
	6か年度目	設置計画の立案
	7か年度目	建設候補地の設定
	8か年度目	建設土地取得
	9か年度目	設計・建設工事、職員の採用
	10か年度目	器具什器・備品等の購入、事業の開始

事業費積算 (概算)	土地取得費用	40,000千円
	設計・建設費用等	35,000千円
	器具什器等	2,000千円
	人件費	3,000千円
	合計	80,000千円(うち社会福祉充実残額充当額33,140千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

## 6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

社会福祉充実残額の有無に関わらず、グループホームについてはもともと10年以内の設置を法人内で検討していたところであり、充実残額も活用しながら当初の予定のとおり設置を進める方針のため。